

【第2弾】<ブルー文字部分が、第1弾発表分より詳しい内容になっています>

受験生の皆さん・保護者の皆様

【2015/04/20 改訂版】

大妻中野中学校・高等学校
校長 宮澤雅子

大妻中野中学校・高等学校
平成28年度(2016年度)入試
「グローバル入試」
「グローバルリーダーズ コース」に関する ご案内

大妻中野中学校・高等学校では 平成28年度中学入試において、
『グローバル入試』『グローバルリーダーズ コース』を新設します。

平成28年度 大妻中野中学校は
【グローバルリーダーズ コース】: 1クラス
【コア コース】 : 2クラス
【アドバンスト コース】 : 3クラス

という1学年編成(中1~高1)となります。

- 「グローバル入試」を含む全ての入試募集要項(案)<平成28年度入試>
- 海外帰国生入試2回 → 3回へ増設 のお知らせ
- 「グローバルリーダーズ コース」に関する情報

<Q&A形式でまとめてみました>

*なお、一般入試(アドバンスト選抜入試・コア選抜入試)に大きな変更点はございません。

受験生保護者の皆様へ

現在、大妻中野では、海外帰国生が在籍生徒の1割を占め、日常の学校生活がすでにグローバルの香り溢れ、帰国生のみならず学校全体がグローバル社会におけるダイバーシティ(多様性)を理解し、受け入れ、発信できる環境となっています。

海外帰国生とグローバル入試生によって構成される「グローバルリーダーズコース」は、大妻中野がすぐそこに迫ってきている「グローバル社会」で活躍できる生徒を育てるための推進力となるコースです。

この力はもちろん全生徒、全校へと波及していきます。

今後も、HP上、説明会等で更に詳しい内容を発表していく予定です。

ここからが説明になります。

保護者の皆様には、お嬢様とご一緒に読んでいただきたいと考え、わかりやすい表現にしました。まだ第1弾の発表ですので、詳細について説明が不足している部分があります。これからも、HPをご覧下さい。

◎「グローバルリーダーズ コース」新設の目的

◎「グローバルリーダーズ コース」新設の目的

大妻中野中学校・高等学校は、建学の精神【学芸を修めて人類のために】に則（のつと）り『グローバル社会』と呼ばれる新しい社会を正しく認識し、『グローバル社会』のいかなる場面においても、リーダーシップを発揮できる女性育成のための教育活動を実践します。

「グローバルリーダーズ コース」は、その教育活動において校内で先導的役割を果たし、最終的には全校生徒・学校全体が、建学の精神を国際社会に発信できる力を獲得することを目的としています。

*本校 HP トップページ

(大妻中野中学校に合格した皆さん・大妻中野中学校を志望する皆さん) メッセージを参照してください。

【Q&A 形式によるご説明】

I : 「グローバルリーダーズ クラス」に入学するための受験方法は2種類ですか。

- ① 海外帰国生入試を受験する : 受験機会3回（昨年より1回増）
 - ② 「グローバル入試」を受験する : 2/1 AM 国・算・英（各100点満点）
<英語得点1,5倍換算>
- * 定員は ①と② 合計で 35名です。<＊別紙 募集要項（案）参照>
- * ②の入試ではアドバンストクラス または コアクラスへのスライド合格も発表します。

* : 【「スライド合格」とは。

大妻中野には、グローバルリーダーズコースの他に、

「コアコース」、「アドバンストコース」というコースがあります。

「グローバルリーダーズコース」を希望し、受験した人が、合格点に少し届かなかった場合でも、国語・算数の得点によって、アドバンストコース・コアコースへの合格となる場合があります。これをスライド合格と呼んでいます。

II : 「グローバル入試」とはどのような入試ですか。

- 2/1 (月) AM に実施します。

【国・算・英】 3科目受験です。 <面接試験はありません>

各科目 50 分 各 100 点満点 (英語得点を 1, 5 倍換算とします)

- アドバンストクラス・コアクラスへのスライド合格者を発表します。
- 特待生（若干名）を発表します。
- 国、算の問題は、コア選抜入試と同じ問題となります。

III : 「グローバル入試」を志望する人はどのような受験生でしょうか。

○英語学習歴のある国内生で、英検 4 級程度以上の英語力を有する児童

- 海外在留経験があり、帰国生入試受験資格のない児童
- 帰国生入試受験資格を有する海外帰国生
- 国内インターナショナルスクール出身者

以上のような児童の皆さんが志望してくださると考えています。

海外での在留経験のない児童でも対応できるレベルの試験問題を準備します。

IV 「グローバルリーダーズ コース」で学習した人たちは
高校卒業時にどのような大学進学を目指としているのでしょうか。

- 海外大学への進学
- 国内 SGU（スーパーグローバルユニバーシティ（注））への進学
- 国内難関大学の国際系、外国語系学部への進学

を主な目標としています

(注) * SGU（スーパーグローバルユニバーシティ）とは：日本学術振興会 HP 参照
http://www.jsps.go.jp/j-sgu/data/shinsa/h26/h26_sgu_kekka.pdf

V：「グローバルリーダーズ コース」での外国語授業はどのような仕組みですか
(中1～高1<第1・2ターム>についてお話をします)

- ・英語：習熟度別に2クラスに分かれて学びます <週6単位>
 - 4単位：Native（外国人）教諭が担当します（プロジェクト型学習）
 - 2単位：国内（日本人）教諭が担当します
- ・フランス語 週1時間の授業があります。（中学生）<高校生は2時間>
- ・タブレット（生徒所有）による「RealTime 英会話 lesson システム」を利用して日常生活で利用する英会話の力も習得します。
- ・Native教諭の授業は、英会話 lessonだけではありません。文法、ライティングなど全ての分野を担当します。授業のほとんどは英語で行われます。

*中学3年生以降も、外国語の授業はNative教諭が担当する時間が多くなります。

*フランス語の授業も継続して学ぶことができます。

*「英語・フランス語の力」は高校3年生卒業時には、次のレベルまで到達します。

- ① 卒業時には英語4技能の総合的な英語力として、CEFRのB1～B2レベルまで到達します。

具体的には

TOEFL iBTでは、57点を取得します。

TOEICでは、750点以上を取得します。

- ② 高校でもフランス語を選択する生徒は、卒業時に仏検3級～準2級を取得します。

VI：「グローバルリーダーズ コース」での他教科授業はどのような仕組みですか。

- ・数学：習熟度別に2クラスに分かれて学びます。
 - *海外での数学の授業は、日本国内と進度が違う場合が多いからです
 - *年度途中の移動もあります。
 - ・国語・社会・理科：クラス全員で一緒に学びます。
 - *過去14年間、海外帰国生クラスでこのように実施してきました。
その経験からこの方法をとることにしました。。
- *国語：放課後補習制度（希望制）があります。<特に海外帰国生対象です>
*各教科：個別または全体補習で対応していきます。

VII：「グローバルリーダーズ クラス」では海外体験学習を経験できますか。

- ・中学1年次：全員が English Camp (国内) に参加します。
講師は ハーバード大学 学生を予定しています。
- ・中学2年次：カナダ体験学習に原則必ず参加となります。
約2週間、毎年約100名が希望参加しています。
他のコースの生徒とは別プログラムでの学習となります。
(*他コース：アドバンストコース・コアコース)
- ・中3以降の海外での学習については IX を参照してください。

VIII：「グローバルリーダーズ コース」の教育内容について教えて下さい。

*大企業・SGU 各大学・大妻女子大学その他の国際的機関と提携・連携・協力関係を結ぶことができました。

一例を示します。

- ❖ 東京外国語大学 連携プログラム
(英語セッション、派遣授業) (タイ語・文化指導)
- ❖ 上智大学 提携プログラム
(タイ フィールドワーク指導 高校生対象)
- ❖ 早稲田大学 ICC 連携プログラム
- ❖ 早稲田大学 留学生との英語セッション
- ❖ 東京藝術大学 連携プログラム
(Arts で世界を繋げる企画 アドバイザー)
- ❖ (株) キリン 提携プログラム
- ❖ (株) 博報堂 提携プログラム

以上のプログラムの中には、高校生だけが参加するものもあります

その他の実践に関して、4/24（金）説明会で発表する資料を、
4月末に掲載予定です。

**IX：「グローバルリーダーズ コース」留学制度 提携する海外の学校・大学は。
(他コース在籍者も参加できます)**

<平成27年4月19日現在>

1. カナダ体験学習

研修地：カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州・バンクーバー

/ University of British Columbia

参加対象：中学2年生 約100名参加予定

期間：7月中旬～8月初旬

2. セントアンドリュース姉妹校短期留学

研修地：オーストラリア・クイーンズランド州・ケアンズ

/ St. Andrew's Catholic College

参加対象：高校1年生、2年生 30名 参加予定

期間：7月中旬～8月初旬

3. コリブリ・フランス短期交換留学

研修地：フランス各地のリセ

参加対象：高校1年生、2年生（フランス語履修者）3~4名参加予定

期間：3月中旬～4月初旬

4. コリブリ・ニューカレドニア短期交換留学

研修地：ニューカレドニア各地のリセ

参加対象：高校1年生、2年生（フランス語履修者）3~4名参加予定

期間：3月中旬～4月初旬

5. アメリカ・セントジョセフ大学短期研修

研修地：アメリカ・コネティカット州・ハートフォード

/ University of St. Joseph (大妻女子大学国際センター提携大学)

参加対象：高校2年生 10名参加予定

期間：7月下旬～8月初旬

6. ニュージーランド短期留学

研修地：ニュージーランド・ニュープリマス

/ New Plymouth Girls High School

参加対象：中学3年生 10名参加予定

期間：7月下旬～8月中旬

7. セントアンドリュース姉妹校・ターム留学

研修地：オーストラリア・クイーンズランド州・ケアンズ

/ St. Andrew's Catholic College

参加対象：高校1年～2年生 1ターム（3か月）につき2名

期間：第1ターム 年1月下旬～4月上旬 2名

第2ターム 年4月中旬～7月上旬 2名

第3ターム 年7月中旬～10月上旬 2名

X : 「グローバルリーダーズ コース」の6年間・その特徴について教えて下さい

☆中学3年進級時に他コースへの移動も可能です（その後も可能です）

<理由>

- * 12歳の時点で受験生の6年後の道を固定してしまうことはできないと考えています。
- * 6年間で生徒は大きく成長します。12歳の時には自分でも考えたこともなかった進路希望、将来への夢が生まれることがあります。そのときに自分に合ったコースへの変更が可能なシステムを採用しました。

* 授業料は他コース（アドバンストコース・コアコース）と同額です。

<海外短期留学などは実費負担となります>

X I : ICT 教育環境が充実しているようですが、具体的に教えて下さい。

☆全教室電子黒板設置による授業をすでに展開しています（2013年より）

☆一部教室でタブレット生徒利用による Active learning を展開しています（2014年より）

☆平成28年新入生（中1・高1）より生徒全員がタブレットを所有することになります（購入）

Active learning がさらに充実します。

「教員が教える」という一方通行の授業でなく、自ら考え→自ら意見を発信し→自ら実践する という形の授業が増えます。

☆タブレット利用による「RealTime 英会話 lesson システム」を導入します。

英語の授業の中で、一部の時間を利用して、タブレットを通して、1対1の英会話 lesson が行われます。

平成28年度入試 一般入試も含めた募集要項（案）も掲載しました。

<正式発表は平成27年9月を予定しています>

以上